

## リーダー/ライター用アクセサリ



デスクスタンド



5インチベイアダプター



3.25インチベイアダプター

### 動作環境

CPU	Pentium 4 2.0GHz相当以上
メモリー	空きメモリー128Mbyte以上
USB	1つ以上のUSB 1.0 / 2.0ポート
HDD	空き容量256Mbyte以上
サポートOS	Microsoft Windows 2000 Professional SP4 *, Microsoft Windows XP Professional SP2, Microsoft Windows Server 2003 R2/SP2 *, Microsoft Windows Vista (Home, Home Premium, Business, Enterprise, Ultimate)
その他	Microsoft .NET Framework 2.0

\*: Windows 2000とWindows Server 2003では、ワークグループログオンはサポートされません。

### SprintIDカードの仕様

対応規格	ISO7816-1,2,3,4, JavaCard 2.2, Global Platform 2.1.1, FIPS140-2 Level 3
暗号機能	RSA 512,1024ビット
証明書規格	RFC 2459 ( X.509v3)対応の証明書
証明書格納枚数	最大10枚

### リーダー/ライターの仕様

	USB接続型	USBトークン型	PCMCIA型	ExpressCard型
対応ICカード	ISO7816 クラスA/B/C (5V,3V,1.8V) 準拠、ISO7816 TA1パラメータ準拠(最高344 kbps)、ISO7816-1,2,3,4マイクロプロセッサカード (T=0, T=1)およびメモリカード、エンボスカード対応			
ホストインターフェース	USB 2.0 Full Speed (12Mbps)		PCMCIA Type II	PCMCIA ExpressCard/54
給電方式	バスパワー			
ケーブル長	1.5m	--		
使用温度	0℃ / +55℃ (動作時)、-20℃ / +60℃ (非動作時)			
準拠規格	ISO/IEC 7816-1,2,3,4: IC Cards with contacts、Microsoft Windows Hardware Quality Labs (WHQL)、Windows Logo Program WLP 2.0、ROHS compliant			

株式会社サリオンシステムズリサーチ

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-23 西本興産錦町ビル14F

TEL : 03-5217-2980 (代表) FAX : 03-5217-3590

<http://www.sarion.co.jp>

本製品に関するお問い合わせ: [prod\\_contact@sarion.co.jp](mailto:prod_contact@sarion.co.jp)

Copyright © 2007 Sarion Systems Research. All rights reserved.

Sarionは、株式会社サリオンシステムズリサーチの米国における登録商標です。

その他の製品名・会社名は、それぞれの会社の商標、もしくは登録商標です。

製品の改良にともなって、製品仕様、画面デザインは予告無く変更されることがあります。

## Windows対応 ICカード/トークン

Windows Vista READY



# SprintID

情報漏洩防止やアクセス権限管理などITシステムのセキュリティ対策には、  
確実なユーザー認証機構の導入が必要不可欠。  
SprintIDは、高信頼なICカードとトークンを用いたユーザー認証ソリューション。  
あなたのシステムに「安全」を提供します。

- SprintIDのICカードとトークンは、偽造/複製不可能
- 高度な暗号技術を用いた厳密な本人認証を実現
- メール暗号化やSSLアクセスなど、多用途に利用可能
- 高性能なユーティリティが付属
- バリエーションに富んだアクセサリ群
- 少量から大量発行まで、ICカード/トークンの発行を弊社がお手伝い





# SprintID

SprintIDは、非常に高いセキュリティーを実現する最新のICカードと、リーダー/ライター、ICカードを用いるためのソフトウェアからなる、ユーザー認証製品です。SprintIDのキーコンポーネントであるSprintIDカードは、各種の国際認定を取得した非常にセキュアなICカードであり、公開鍵暗号技術を用いたユーザー認証機能を提供します。公開鍵技術を用いた本人認証で最も大事な秘密鍵と呼ばれる暗号鍵は、SprintIDカードの内部で生成され、ユーザー認証が行われる際も、この秘密鍵がカードの外部に取り出されることは決してありません。そのため、SprintIDカードを偽造したり複製することは事実上不可能。だから、厳密な本人認証が実現できます。SprintIDにはまた、PC上でSprintIDカードを用いるためのドライバーと管理アプリケーションが付属しており、システム管理者の詳細な管理を可能にすると共に、PC初心者でも簡単にSprintIDカード/トークンを利用する環境を提供します。

## SprintIDの利用シチュエーション

### ■ Windowsログオン

SprintIDカードやトークンに格納した暗号鍵とデジタル証明書によって、Windowsドメインへのログオンを行います。SprintIDカードは複製も偽造も困難ですので、極めて確実なユーザー認証が可能になります。SprintIDは、Windowsドメインへのログオン以外にWindowsワークグループへのログオンもサポートしていますので、小規模事業所でのユーザー認証用途にも利用可能です。

### ■ Internet Explorer

オンラインバンキングや企業のエクストラネットなどwebを利用したシステムにおいて、SSLとSprintIDを併用すれば、ユーザーを厳密に認証することができ、webシステムへの不正アクセスを効果的に防止することができます。

### ■ VPN

企業などで用いられるVPN(Virtual Private Network)のユーザー認証にSprintIDを用いれば、悪意のある第三者による侵入を確実に抑止することができます。SprintIDはMicrosoft社純正のVPNクライアントやCheckPoint社のVPN-1など多くのVPN製品に対応しています。

### ■ Outlook/Outlook Express

SprintIDを用いることにより、Microsoft OutlookとMicrosoft Outlook Expressで、Eメールに電子署名を付与したり、Eメールの暗号化を行うことができます。電子署名が付与されたEメールでは、メール本文が途中で改ざんされたことを検知することができます。また、送信者を確実に特定することができますので、なりすまし詐欺の発生も防止できます。

### ■ 無線LAN

無線LANの最新セキュリティー規格であるWPAやWPA2を採用しているネットワークで、ネットワークアクセス時にSprintIDを用いた認証を行えば、盗聴が極めて困難なエンタープライズレベルの無線ネットワークを構築することができます。

### ■ その他アプリケーション

SprintIDは、ユーザー認証用途の他、電子署名やデータの暗号・復号処理などを行うアプリケーションに広く用いることができます。弊社でも、e-文書法コンプライアンス製品であるeDoc Kernelなどいくつかの製品を用意しております。

## SprintIDカード



**ノーマルタイプ** SprintIDカードは、64KBの不揮発性メモリーを内蔵するJavaカードです。この不揮発性メモリーにSprintID専用のJavaアプレットとデジタル証明書などのデータが書き込まれます。また、メモリーに余裕がある場合は、他のJavaアプレットをロードし、マルチアプリケーションカードとしても利用できます。



**プラグインタイプ** ICカードとしての機能はノーマルタイプと同じですが、チップ部の周囲に切り込みが入っています。切り込みに沿ってチップ部を折り取り、USBトークン型リーダー/ライターに挿入することにより、ICカードでありながらUSBトークンとして利用できるようになります。

## リーダー/ライター

**USB接続型** デスクトップPCのUSBポートに接続して使用します。全体が透明プラスチックで作られた小型リーダー/ライターです。



**USBトークン型** デスクトップPCあるいはノートPCのUSBポートにリーダー/ライター本体を直接挿入します。プラグインタイプのSprintIDカード専用です。



**PCMCIA型** リーダー/ライターをノートPCのPCMCIAカードスロットに挿入した後、リーダー/ライターに備わっているICカードスロットにSprintIDカードを挿入します。



**ExpressCard型** リーダー/ライターをノートPCのExpressCardスロットに挿入した後、リーダー/ライターに備わっているICカードスロットにSprintIDカードを挿入します。

